



編集後記

雑誌名	SENAC : 東北大学大型計算機センター広報
巻	43
号	2
ページ	98-98
発行年	2010-04
URL	http://hdl.handle.net/10097/00124578

編集後記

本号の記事にもありますように、本センターの1階展示室が情報処理学会の分散コンピュータ博物館に認定されました。認定手続きの際に多くの所蔵物・展示物の確認を行いました。私自身学生時代にお世話になった資料(マニュアル)やコンピュータ機器(の部品)を目にし、カードをぶちまけてひどい目にあったことなど、その当時のことを懐かしく思い出しました(さすがに、パラメトロン計算機の利用経験はありませんが(^_^))。カードパンチ機、操作卓(コンソール)、活字ドラム式ラインプリンタ、磁気テープ装置など、昔のコンピュータ機器は、動作がわかるものが多く、これらの動作音で計算室が賑やかだったように思います。センター展示室には、センターで導入した汎用コンピュータやスーパーコンピュータ本体、初代地球シミュレータ(2ノード)、そして往年のパソコン名機PC-9801/Macintosh、ボードコンピュータTK80などが手に触れられるような形で展示されておりますので、是非一度お越しください。[H.K]

先日、演算システムのシャットダウン作業に立ち合いました。ファンの回転音や空調機の稼働音等様々な騒音で賑わっていた部屋が、電源が切れた瞬間気が抜けたように静まり返りました。物音一つ立てないサーバはやけに大きく感じられ、"ただの箱"とはまさにこの事だと気付かされました。

この号がお手元に届くころには、新並列コンピュータシステムと増強されたスーパーコンピュータシステムの運用が始まり、普段の賑やかな光景に戻っていることでしょう。電源やソフトウェアによって演算システムが動いているのは当然のことですが、それ以上に利用者のみなさまからお寄せいただく成果やご質問ご意見こそが原動力であり、"ただの箱"を"万能な箱"にでも"宝箱"にでも変えられると信じています。今年度も、新システムともどもセンターをよろしくお願い申し上げます。[K.O]



サイバーサイエンスセンター前
整備中の青葉山新キャンパス



SENAC 編集部会

小林広明 曾根秀昭 水木敬明 後藤英昭
江川隆輔 伊藤英一 山内 斎 小野 敏
大泉健治 高橋洋一 斉藤くみ子

平成 22 年 4 月 発行
編集・発行 東北大学
サイバーサイエンスセンター
仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
郵便番号 980-8578
印刷 大成印刷株式会社